

令和5年度
(2023年度)

YOKOHAMA Global Education Program

YGEP-N1 (渡日入試)

[私費外国人留学生入試]

学生募集要項

横浜国立大学工学部

目次

YGEP-N1（渡日入試）日程の概要	1
横浜国立大学入学者受入方針（アドミッションポリシー）	2
1. YGEP-N1（渡日入試）とは	5
2. 募集人員	5
3. 出願資格	5
4. 出願手続	7
5. 入学検定料	9
6. 出願及び受験にあたっての注意事項	10
7. 入学者選抜方法	11
8. 選抜期日及び試験場	11
9. 合格者発表	12
10. 入学手続	12
11. 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者の事前相談	12
12. 私費外国人留学生授業料免除制度について	13
13. 入試問題の正解・解答例等の情報開示	14
14. 個人情報の取り扱いについて	14
15. 学生の住居施設について	14
入学検定料 コンビニ支払方法のご案内	19
交通案内図	20
キャンパス案内図	22

<添付様式>

出願の際には、以下の様式を本学ウェブサイトよりダウンロードして印刷して使用してください。様式の印刷は、「A4 サイズ」の「白色の用紙」に「片面カラー印刷」とします。指定の方法以外で印刷した書類は一切受け付けません。

- ① 出願用宛名ラベル
- ② 出願書類等送付内訳書
- ③ 志願票
- ④ 受験票・写真票
- ⑤ 入学検定料収納証明書等貼付用紙
- ⑥ 住所・氏名記入シート

令和5年度(2023年度)の入学選抜においては、発熱・咳等の症状の有無にかかわらず、試験場内では昼食時を除き、不織布マスクを着用すること(鼻と口の両方を確実に覆うこと)を必須とします。何らかの事情により不織布マスクの着用が困難な場合は、「11. 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者の事前相談」に従って申請してください。その他の対応については、本学ウェブサイト (https://www.ynu.ac.jp/about/president/message/message_03.html) を確認してください。

YGEP-N1（渡日入試）日程の概要

出願書類受付期間

[郵送受付] 令和5年(2023年)1月16日(月)～1月20日(金)

選抜期日

令和5年(2023年)2月25日(土)～26日(日)

合格発表

令和5年(2023年)3月7日(火) 12時頃

入学手続受付期間

令和5年(2023年)3月9日(木)～3月14日(火)

郵送受付：3月9日(木)～3月14日(火)

窓口受付：3月14日(火)のみ 8:30～12:45、13:45～17:00

令和5年度(2023年度)の入学選抜においては、新型コロナウイルスの感染拡大防止に関わる対応として、試験日程や選抜方法を変更する可能性があります。この学生募集要項を公表した後に新たな措置を講じる必要が生じた際には、横浜国立大学のウェブサイト (<https://www.ynu.ac.jp>) にてお知らせします。最新の情報は、本学ウェブサイトにて確認してください。

●横浜国立大学（YNU）入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

【横浜国立大学（YNU）が求める学生像】

YNUは、4つの実践的「知」すなわち「知識・教養」「思考力」「コミュニケーション力」「倫理観・責任感」を身に付けた人材の育成を目指す。よって、自然に恵まれた常盤台キャンパスで学問を学び、世界中からの友と語らい、柔軟な発想と主体的・創造的な課題探究・解決能力を身に付け、社会のリーダーとしてグローバルな共生社会への貢献を目指す次に示す人の入学を求める。

- ・入学後の修学に必要な幅広い基礎学力を備え、確かな知識や技能を身に付けたい人
- ・知的好奇心や科学的探究心を持ち、新たな発見やアイデアを創造する思考力や判断力を獲得したい人
- ・社会が直面する諸課題を解決するために、多様な人々と協働して主体的に社会へ参画する強い意志と責任感を持ちたい人
- ・国境を超えたグローバル時代において、外国人学生と共にコミュニケーション力を高め、世界を舞台に発信・飛躍したい人
- ・大学院に進学し、さらに高度の知識・技能を身に付け、高度専門職業人として社会に貢献したい人

●理工学部の入学者受入方針

地球規模の環境問題など社会の要請を把握し、自然科学の真理を探究し、産業を発展させ、輝ける未来を切り開くために研究者・技術者の果たすべき役割はより大きくなっている。そこで理工学部では、実践的学術の国際拠点を目指した教育を実施し、自らの専門分野における専門能力と高い倫理性とともにグローバル適用力を備え、広く科学技術に目を向ける進取の精神に富む人材の育成を目指す。よって次に示す人の入学を求める。

【理工学部が求める学生像】

- 自然科学の真理探究や独創的なものづくりを通して、自ら成長・発展しようとするチャレンジ精神にあふれ、新しい時代に対応できる理工系のセンスを磨き、国際的視野を持って世の中への貢献を志す人

●学科及び教育プログラムの入学者受入方針

◎機械・材料・海洋系学科

- 機械工学、材料工学、または海洋空間のシステムデザインの分野に興味を持ち、ミクロから宇宙までの様々なスケールの事象に対して知恵と技術とモノを用いることで、環境に調和した心豊かな社会を構築することに貢献したい人
- 自由と責任を有する大人としての自立性と、基盤となる数学・物理・化学の基礎的能力を持ち、大学において自らの能力を高めようとする意欲を持つ人

<機械工学教育プログラム>

- 機械工学に興味を持ち、機械工学の専門知識を用いて環境に調和した心豊かな社会を構築する

ことに貢献したい人

<材料工学教育プログラム>

- 材料工学に強い関心を持ち、新材料やその応用技術を開発したいと希望する人
- 物理や化学に基づいた、材料の様々な性質が生み出される仕組みの解明に興味がある人
- 既存の材料や製造プロセスに環境負荷低減技術を積極的に導入したいという意欲にあふれる人

<海洋空間のシステムデザイン教育プログラム>

- 環境と調和しつつ世界中を駆けめぐる“未来型の船舶や航空機”、世界中に潜在する海洋エネルギーや海底資源の利用を推進するための“斬新な海洋造物”の設計エンジニアになりたい人
- 海洋から大気圏さらに宇宙を活躍の場とする“船舶、航空機、人工衛星の運用”の最適化を通して、人や物資の流れを作り、世界を1つにすることを目指したい人

◎化学・生命系学科

- 自然の真理追究・ものづくり・エネルギー・環境・安全・生命に関心を抱き、自然科学を真摯に学ぼうとする熱意とそれに相応しい素養を持ち、豊かな21世紀における人間社会の構築を目指したいと考えている人
- 向学心に燃え、また発想が豊かで柔軟性のある応用力を発揮できる人

<化学教育プログラム>

- 化学の基礎知識を十分備え、さまざまな自然科学の知識を活用して、現象の真理を原子や分子レベルから探究することのできる研究者、および最先端化学を駆使することで、地球規模で人類が抱える諸問題解決や新しい機能性材料、エネルギー化学の創造に貢献できる技術者を目指す人

<化学応用教育プログラム>

- 化学の基本知識を応用し、高度な化学反応プロセスや先端材料、新エネルギー材料の開発、実践的な安全管理や環境創出といった未来社会への課題解決に貢献できる研究者・技術者を目指す人

<バイオ教育プログラム>

- 生物学、化学、物理学を基礎とする現代生物学の方法を通して生命を理解し、その成果を食糧問題や生命・医療などのグローバルな課題の解決に応用できるバイオ関連の技術者・研究者を目指す人

◎数物・電子情報系学科

- 数学、物理の基本原理を深く理解し、新しい創造的な科学や技術を創出しようとする気概があって、理工学の諸分野で国内外を問わず幅広く活躍して豊かな未来を作り出そうという意欲に満ちあふれた人
- 数学、物理、光や電気・電子、情報について強い関心や高い能力を持つ人

<数理科学教育プログラム>

- 現代の数学である数理科学を縦横に活用して社会に有為な人材になりたい人、また、将来、その発展に貢献することで国際的な活躍をしたい人
- 数学と物理、コンピュータの活用に興味があり、コンピュータグラフィックス、コンピュータシミュレーション、画像処理、数理モデリングなどを用い、世の中の複雑な現象・問題を理

解・解決したい人

<物理工学教育プログラム>

- 宇宙、素粒子、様々な物質系などの性質を物理学の手法を用いて探究することに関心のある人
- 物理学を深く理解したうえで、工学の幅広い分野で常に原理に立ち返って新しい科学技術を生み出したい人

<電子情報システム教育プログラム>

- 電気・電子・通信・情報工学などに興味があり、これらの分野の研究者・技術者として、新しい創造的な科学や技術を創出しようとする気概があつて、理工学の諸分野で国内外を問わず幅広く活躍して豊かな未来を作り出そうという意欲に満ちあふれた人
- 電気・電子・通信・情報工学などの分野の研究者・科学者として、社会で役立つ実践力を身に付けたい人
- 高度情報化社会を支える新しい先端的技術を創り出すことを目指す人

<情報工学教育プログラム>

- 情報学・情報工学の基礎から応用までを身に付け、自ら先端的な情報理論・処理方式・システムを創造して社会に貢献する意欲を持った人
- 人の優れた知能や能力をコンピュータ・機械で実現し、人を支援することで、人を中心とした豊かで安全・安心な未来社会を実現したいと考えている人

令和5年度（2023年度）横浜国立大学理工学部

YGEP-N1（渡日入試）学生募集要項

1. YGEP-N1（渡日入試）とは

横浜国立大学では、私費外国人留学生の受け入れを積極的に拡充していくため、学部の私費外国人留学生を受け入れる教育プログラムを「横浜グローバル教育プログラム（YOKOHAMA Global Education Program）」（通称：YGEP）と総称し、来日して本学のキャンパスで受験する従来の私費外国人留学生入試「渡日入試」と、海外在住者が来日せずに自国で受験する「渡日前入試」を組み合わせ実施します。

YGEP-N1（渡日入試）は、主に来日して日本語を学んできた留学生で日本語能力試験N1相当の能力を有する者を対象としており（ただし日本語能力試験の受験は必要ありません）、従来の私費外国人留学生入試と同様に本学キャンパス内で選抜試験を実施します。この入試で入学した者は、日本人学生と同様に通常のカリキュラムを履修して卒業することになります。

2. 募集人員

学科	教育プログラム	募集人員
機械・材料・海洋系学科	機械工学教育プログラム	機械・材料・海洋系学科で行う YGEP-N1（渡日前入試）と合わせて2名
	材料工学教育プログラム	
	海洋空間のシステムデザイン教育プログラム	
化学・生命系学科	化学教育プログラム・化学応用教育プログラム	2名
	バイオ教育プログラム	
数物・電子情報系学科	数理科学教育プログラム	2名
	物理工学教育プログラム	
	電子情報システム教育プログラム	
	情報工学教育プログラム	

志望できるのは1つの学科・教育プログラムのみです。ただし、化学・生命系学科の化学教育プログラム及び化学応用教育プログラムの学生募集は分けずに行い、教育プログラムの決定は、第2学年進級時に本人の希望と科目履修状況に基づいて行います。

[注] 選抜の結果によっては、合格者数が募集人員に満たない場合があります。

3. 出願資格

日本国籍を有しない者で、次の基礎資格を有し、かつ、要件を満たす者

【基礎資格】

次のいずれかに該当する者

- (1) 外国において学校教育における12年の課程（※）を修了した者及び令和5年（2023年）3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- (2) 次の資格のいずれかを授与された者

- ① スイス民法に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格

- ② ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格
 - ③ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格
 - ④ グレートブリテン及び北アイルランド連合王国の大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格 (GCEA レベル資格) [3科目以上合格 (評価E以上) していること]
- (3) 外国において文部科学大臣が指定する国際的な評価団体 (WASC、ACSI、NEASC、CIS) から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者及び令和5年 (2023年) 3月31日までに修了見込みの者

※ 外国において学校教育における12年の課程とは、地理的・場所的に外国で、原則として、その国において制度上正規の学校教育に位置づけられたものであって、卒業 (修了) により大学への受験資格を得られることを要します。インターナショナルスクールやアメリカンスクール等の出身者 (【基礎資格】(2)～(3)のいずれかに該当する者は除く) については、本規定によって出願が認められない場合があるので、早めに理工学部入試係 (連絡先はP.23) へ照会してください。

【要件】

次の (1) から (3) のすべてに該当する者

- (1) 出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する若しくは取得できる者
- (2) 令和4年 (2022年) 6月又は11月実施の日本留学試験を受験し、かつ各学科で指定する次の別表の要件を満たしている者
- (3) 令和3年 (2021年) 1月以降に実施された TOEFL iBT、TOEIC L&R 又は IELTS (Academic Module) を受験した者

別表<日本留学試験等の受験を要する科目等> ◎→必修 ○→選択

学科名	日本留学試験										英語科目への対応	
	受験を要する 教科・科目等		出題 言語の 指定	日 本 語	理 科				数 学			総 合 科 目
	英 語	日 本 語			物 理	化 学	生 物	選 択	コ ー ス 1	コ ー ス 2		
機械・材料・海洋系学科		◎	◎	◎	◎					◎		令和3年 (2021年) 1月以降に実施された TOEFL iBT (Home Edition) 及びペーパー版テスト (Paper Edition) を含む)、TOEIC L&R 又は IELTS (Academic Module) を受験した者
化学・生命系学科		◎	◎	○	◎	○	物理、生物 から1科目			◎		
数物・電子情報系学科		◎	◎	◎	◎					◎		

(注1) 日本国籍を有しない者であっても、日本の高等学校若しくは中等教育学校又は日本国内に設置された教育施設を卒業 (修了) 又は卒業 (修了) 見込みの者は、一般の入学志願者と同じ扱いになり、この選抜には該当しないので注意してください。ただし、【基礎資格】(2) に該当する者は出願できます。

(注2) 在留資格「留学」を取得するにあたっては、留学生生活を維持できる経済的基盤を有している必要があります。

(注3) TOEFL iBT、TOEIC L&R 又は IELTS (Academic Module) の成績証明書は「4. 出願手続

(3) ⑥」を参照して提出してください。なお、これら英語検定試験の成績証明書は受験してから交付までに相当期間を要するので、出願期間に留意のうえ、早めに準備してください（出願期間内に必着）。

(注4) 日本留学試験の成績通知書のコピー又は成績確認書は、令和4年（2022年）6月又は11月実施分を提出して下さい。

4. 出願手続

(1) 出願期間

令和5年（2023年）1月16日（月）～1月20日（金）

出願書類等に不備のあるもの及び出願期間後に到着したものは受理しませんので、交通事情や郵便事情等を十分考慮して早めに提出してください。

(2) 出願方法

郵送受付【日本国外から郵送された出願書類は一切受付しません】

必要書類を取り揃え、本学所定の「出願用宛名ラベル」を貼り付けた角形2号封筒（縦33.2cm×横24cm）に「出願書類」（下記（3）参照）を一括して入れ、出願期間内に必着するように**書留速達で郵送**してください。（出願方法は、郵送に限ります。）

ただし、締切日【1月20日（金）】を過ぎて到着した出願書類のうち、令和5年（2023年）1月19日（木）までの発信局消印のある書留速達郵便に限り受理します。

(3) 出願書類

下表の①、②、⑦、⑩及び「出願用宛名ラベル」、「出願書類送等付内訳書」の書類6点は、本学ウェブサイトの募集要項一覧ページより様式データを**ダウンロードし、A4サイズで白色の用紙に片面カラー印刷**したうえで、書類を作成・提出してください。

① 志願票 (要印刷・A4・2枚)	本学所定様式をダウンロードして印刷し、必要事項を日本語で記入してください。母国の住所・学歴・職歴は英語で記入しても構いません。
② 受験票・写真票 (要印刷・A4)	本学所定様式をダウンロードして印刷し、必要事項を記入してください。出願日前3か月以内に撮影した上半身無帽・正面向きで同一の写真（縦4cm×横3cm）を受験票・写真票の所定欄に貼付してください。 なお、写真の裏面に氏名を記入のうえ貼付してください。
③ 卒業（修了）証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・高等学校（日本の高等学校に相当する課程をいう）の卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込み証明書を提出してください。（コピー不可） ・出願資格の【基礎資格】(2)により出願する者は、国際バカロレア等の資格証明書を提出してください。（コピー不可） ・出願資格の【基礎資格】(3)により出願する者は、当該教育施設の修了証明書又は修了見込み証明書を提出してください。（コピー不可）
④ 成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・高等学校（日本の高等学校に相当する課程をいう）の成績証明書を提出してください。（コピー不可） ・出願資格の【基礎資格】(2)により出願する者は、国際バカロレア等の成績証明書を提出してください。（コピー不可） ・出願資格の【基礎資格】(3)により出願する者は、当該教育施設の成績証明書を提出してください。（コピー不可）

<p>⑤ 日本留学試験成績 通知書（コピー） 又は成績確認書</p>	<p>令和4年（2022年）6月又は11月実施の日本留学試験の成績通知書のコピー又は日本留学試験のウェブサイトにて、自分で印刷した成績確認書を提出してください。2回とも受験した場合も、自分で選択した1回分を提出してください。2回分の試験成績を提出した場合でも、志願票に受験番号を記入した1回分の試験成績を選抜の対象とします。</p>
<p>⑥ 英語検定試験の 成績証明書の原本</p>	<p>次のア・イ・ウのいずれかを提出してください。なお、提出できるスコアは1つのみです。複数試験種のスコアを提出したり、ある試験種のスコアを複数回分提出したりしないでください。</p> <p>ア TOEFL iBT の成績証明書を提出する場合 以下3点の書類を提出してください。</p> <p>①試験実施機関（ETS）から直接横浜国立大学に送付される TOEFL iBT の Institutional Score Report（ETSへ送付手続きをする必要があります）</p> <p>②ETSに本学への Institutional Score Report 送付手続きをしたことが確認できる記録（メール画面等）のコピー</p> <p>③受験者本人へ送付されるスコア（Test Taker Score Report）のコピー</p> <p>※令和3年（2021年）1月以降に実施された TOEFL iBT のスコアを提出してください。</p> <p>※ETSから Institutional Score Report を横浜国立大学へ直送する際のコード番号は0410です。</p> <p>※送付申請から到着までに相当期間を要するので、出願期間内に必着するよう早めに手続きをしてください。令和5年（2023年）1月20日（金）までに Institutional Score Report が到着しない場合は出願を受理しないことがあります。</p> <p>※TOEFL-ITP（団体向けテスト）のスコアについては、受付できません。</p> <p>※TOEFL iBT の Test Date スコアのみを利用いたします。My Best スコアは活用しません。</p> <p>※TOEFL iBT には Home Edition 及びペーパー版テスト（Paper Edition）を含みます</p> <p>イ TOEIC L&R の成績証明書を提出する場合 令和3年（2021年）1月以降に実施された TOEIC L&R の受験結果「Official Score Certificate」（公式認定証）を上下切り離さずに提出してください（ウェブサイトからダウンロードしたものは受付できません）。受験の申し込みから成績証明書の交付までに相当期間を要するので、出願期間内に成績証明書が取得できるよう早めに準備をしてください。なお、TOEIC L&R の成績証明書の原本は、後日受験票送付の際に返却します。</p> <p>※TOEIC S&W（スピーキングテスト/ライティングテスト）、Bridge 及び TOEIC-IP テスト（団体特別受験制度）によるスコアレポート（個人成績表）は認めません。</p> <p>ウ IELTS (Academic Module) の成績証明書を提出する場合 令和3年（2021年）1月以降に実施された IELTS（Academic Module）のスコア（Test Report Form）を試験実施機関から直接横浜国立大学に送付する手続きをしてください。送付申請から到着までに相当期間を要するので、出願期間内に必着するよう早めに手続きをしてください。令和5年（2023年）1月20日（金）までに到着しない場合は出願を受理しないことがあります。</p>

	※ジェネラル・トレーニング・モジュールのスコアは認めません。
⑦ 入学検定料収納 証明書等貼付用紙 (要印刷・A4)	1. 払込金額 17,000 円 2. 払込期間 出願期間に間に合うように払い込んでください。 出願期間の3週間前からお支払いいただけます。 3. 払込方法 日本国内のコンビニエンスストアで支払 注1：入学検定料に関する詳細については、「5. 入学検定料」を参照してください。 注2：本学では、災害等で被災した受験生の進学のを確保する観点から、本学入学者選抜試験において、出願に際し入学検定料免除の特別措置を行います。詳細は本学ウェブサイトを確認してください。
⑧ 在留カード又は パスポート (コピー)	在留カードのコピー (表・裏両面) を提出してください。 在留カードのコピーを提出できない場合は、パスポートの氏名・生年月日・国籍・顔写真が掲載されているページのコピーを提出してください。
⑨ 返信用封筒	受験票を送付する際に使用します。長形3号 (縦23.5cm×横12cm) の封筒を用意し、封筒の表に志願者の「郵便番号・住所 (日本国内に限る)・氏名」を記入し、 354円分 の切手を重ねずに貼付してください。
⑩ 住所・氏名記入シート (要印刷・A4)	本学所定様式をダウンロードして印刷し、住所 (日本国内に限る)・氏名を記入してください。合格通知書等を送付する際に使用します。

※日本語又は英文以外の証明書は、自国の公的機関で証明した日本語訳又は英語訳を添付してください。

5. 入学検定料

(1) 入学検定料の払込

- ① 払込金額：17,000 円
- ② 払込期間：出願期間に間に合うように払い込んでください。
出願期間の3週間前からお支払いいただけます。
- ③ 払込方法：「入学検定料 コンビニ支払方法のご案内」で指定されている日本国内のコンビニエンスストアで払込を行ってください。店内にある情報端末を操作のうえ、必ずレジにてお支払いください。
※ 支払方法は「入学検定料 コンビニ支払方法のご案内」を参照してください。
※ 払込時に別途必要な払込手数料は、志願者本人の負担となります。
- ④ 提出書類：支払いを行ったコンビニエンスストアで発行された下記の書類を、本学ウェブサイトよりダウンロードした「入学検定料収納証明書等貼付用紙」の所定枠内に貼り付けて提出してください。
 1. 「セブン-イレブン」で支払った場合：
「取扱明細書」の「収納証明書」部分 (切り取って貼り付けてください)
 2. 「ローソン」または「ミニストップ」で支払った場合：
「取扱明細書兼領収書」の「収納証明書」部分 (切り取って貼り付けてください)
 3. 「ファミリーマート」で支払った場合：
レシート (受領書) (コピーして原本を貼り付けて提出し、コピーは手元に

保管してください)

(2) 入学検定料の返還

払込済の入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

① 入学検定料の返還請求ができる場合

ア. 入学検定料を払い込んだが、横浜国立大学理工学部 YGEP-N1（渡日入試）に出願しなかった場合

イ. 入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合

ウ. 出願書類等の不備により出願が受理されなかった場合

エ. 新型コロナウイルスの感染拡大防止措置のため、本学への来学が不可能となった場合

② 返還する入学検定料の金額：志願者の申し出により、17,000 円を返還します。

(注) 日本国外の金融機関口座へ入学検定料を返還する場合、返還に伴い発生する手数料は志願者負担となります。

③ 返還請求の方法

＜「5. (2) ① ア、イ」に該当する場合＞

理工学部入試係（連絡先はP.23）に連絡してください。連絡があった後に「検定料返還請求書」をお送りしますので、必要事項を記入のうえ郵送してください。

＜「5. (2) ① ウ」に該当する場合＞

出願書類返却時に「検定料返還請求書」を同送しますので、必要事項を記入のうえ郵送してください。

＜「5. (2) ① エ」に該当する場合＞

理工学部入試係（連絡先はP.23）に連絡してください。その際、診断書等新型コロナウイルスの感染防止措置のため、来学できない事実がわかる書類の準備をしてください。連絡があった後に「検定料返還請求書」をお送りしますので、必要事項を記載のうえ、来学できない事実がわかる書類とともに郵送してください。

6. 出願及び受験にあたっての注意事項

(1) 複数の学科・教育プログラムを志望することはできません。

(2) 志願票には、日本留学試験の受験番号を必ず記入してください。

(3) 「日本留学試験成績通知書のコピー又は成績確認書」及び「英語検定試験の成績証明書の原本」について、出願書類として提出できるのは、**1回分の試験成績のみです。複数回分を提出しないでください。**

(4) 志願票連絡先の「日本の住所」欄には、大学からの通知が確実に届く住所（日本国内に限る）を明記するとともに、郵便番号を〒の箇所に正確に記入してください。なお、電話番号が呼出しの場合は「呼出」と明記してください。出願後に「日本の住所」又は電話番号を変更した場合は、変更の旨を理工学部入試係（連絡先はP.23）に届け出てください。

(5) 出願後の志望先及び書類内容の変更は認めません。出願にあたっては、提出書類に記入漏れや誤りがないか十分注意してください。

(6) **出願書類等に不備がある場合は受理しません。**

(7) 受理された出願書類等は一切返却しません。高等学校等の卒業証明書や成績証明書の原本を複数回発行することが不可能な国・地域の志願者については、出願書類に同封する「出願書類等送付内訳書」中の③及び④の所定チェック欄にチェックを入れてください。後日に志願者へ郵送する受験票と同封して、これらの原本を返却します。

(8) 以下の行為は、不正行為となります。不正行為があった場合は、直ちに受験を中止させ、退場の措置をとり、以後の受験を認めません。また、すでに受験した教科の成績は無効とし

ます。

- ①カンニングをすること。また、他の受験者に答えを教える等カンニングの手助けをすること。
 - ②試験時間中に携帯電話等の電子機器類や定規・辞書等の補助具及びイヤホンを使用すること（使用を許可された場合を除く）。
- (9) 以下の行為は、不正行為となることがあります。不正行為と認定された場合の取扱いは、上記(8)と同じです。
- ①試験時間中に、携帯電話等の電子機器類や定規・辞書等の補助具及びイヤホンをカバンの中にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすること（使用を許可された場合を除く）。
 - ②試験場、試験室及び控室において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ③試験場、試験室及び控室において、監督者等の指示に従わないこと。
 - ④その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。
- (10) 出願書類等に虚偽の申請、不正等の事実が判明した場合や、試験中の不正行為が判明した場合は、入学後でも入学の許可を取り消すことがあります。また、不正行為の態様によっては、警察に被害届を提出する場合があります。
- (11) 出願書類を受理した者に対して、令和5年(2023年)2月上旬頃「受験票」を郵送します。2月8日(水)までに到着しない場合は、理工学部入試係(連絡先はP.23)までお問い合わせください。

7. 入学者選抜方法

本学が実施する個別学力検査、面接試験、日本留学試験成績、英語検定試験(TOEFL iBT、TOEIC L&R 又は IELTS (Academic Module)) 成績及び高等学校等の成績証明書を総合して、選抜を行います。

8. 選抜期日及び試験場

(1) 選抜期日

令和5年(2023年)2月25日(土)			2月26日(日)	
個別学力 検査	教科(科目)	試験時間	面接試験	集合時間
	数学	9:00~11:30		12:20
	(数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数A・数B)	集合時間 8:30		

(注1) 必ず個別学力検査と面接試験の両方を受験してください。片方でも受験していない者は、合格者とはなりません。

(注2) 個別学力検査は、一般選抜の前期日程と同一の問題を出題しております。

(注3) 個別学力検査の教科・科目は次のように略して表記しています。

数学Ⅰ→数Ⅰ、数学Ⅱ→数Ⅱ、数学Ⅲ→数Ⅲ、数学A→数A、数学B→数B

(注4) 数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ及び数Aの出題範囲：全範囲から出題します。

数Bの出題範囲：「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。

(2) 試験場

横浜国立大学理工学部(横浜市保土ヶ谷区常盤台79-5)

※ 詳細は、受験票送付の際に通知します。

9. 合格者発表

合格者発表日：令和5年(2023年)3月7日(火)12時頃

本学ウェブサイト合格者受験番号を掲載するとともに、合格者には合格通知書及び入学手続書類等を郵送します。

- ※ ウェブサイトでの掲載期間は、合格者発表日から概ね4日間程度とします。
- ※ 電話による合否結果の問い合わせには一切応じません。

10. 入学手続

入学手続期間：令和5年(2023年)3月9日(木)～3月14日(火)

合格通知を受けた者は、郵送(書留速達)又は窓口受付により、上記期間内に入学手続を行ってください。

【郵送受付】3月9日(木)～3月14日(火)まで必着

【窓口受付】3月14日(火)のみ 受付期間 8:30～12:45、13:45～17:00

※ 合格者には、合格通知書とともに入学手続書類を送付します。入学手続の詳細は、同封される「入学手続について」にて案内します。

【入学手続時に必要な費用】 入学料 282,000円〔現行〕

【入学後に必要な費用】 授業料 半期分 267,900円〔現行〕(年額 535,800円)

(注1) 入学料及び授業料は、改定される場合があります。

(注2) 在学中に授業料の改定が行われた場合には、新授業料を適用します。

(注3) 入学料・授業料以外の諸経費として、学生教育研究災害傷害保険料、TOEFL-ITP 受験料(必修英語科目の習熟度別クラス編成及び単位認定に利用)、校友会費・同窓会費の納付についての案内を、入学手続関係書類に同封してお知らせします。

(注4) 入学手続完了者が事情により入学辞退した場合、いかなる理由があっても入学料は返還できません。

(注5) 合格者が期間内に入学手続を完了しない場合は入学辞退者として取扱い、これ以降の入学手続を認めません。

11. 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者の事前相談

心身の障がい等(視覚障がい、聴覚障がい、肢体不自由、病弱、発達障がい、その他)により受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、次の(1)～(3)の内容を確認したうえで、様式例を参考にして事前相談申請書を作成し、理工学部入試係へ提出してください。

- (1) 原則として出願前に申し出てください。事前相談をしても、本学への出願が義務づけられるわけではありません。
- (2) 出願後でも相談を受け付けます。不慮の事故等により配慮が必要となった場合は、速やかに申し出てください。
- (3) 相談の内容や時期によっては、希望通りに配慮ができない場合や、出願期間終了時までには配慮事項を決定できない場合があります。可能な限り早い時期に申し出てください。

横浜国立大学長 殿	年 月 日
	フリガナ 氏 名 生年月日 住 所 電話番号
横浜国立大学に入学を志願したいので、下記のとおり事前に相談します。	
記	
1. 志望する学部・学科・教育プログラム (EP)	
2. 出願を予定している入試・日程	
3. 障がい等の種類・程度	
4. 受験上の配慮を希望する事項・内容	
5. 修学上の配慮を希望する事項・内容	
6. 出身学校在学中にとられていた配慮事項・内容 ※定期試験等についても記入	
7. その他	
(添付書類) 医師の診断書 (原本またはコピー) その他参考資料	

12. 私費外国人留学生授業料免除制度について

(1) 制度

学業成績の優秀な私費外国人留学生の受入れ促進及び入学後の奨学支援を行うことを目的とした授業料免除制度です。出願時に授業料免除を申請した者のうち、入試合格者の成績上位50%以内の者に対して全額免除、半額免除、3割免除の順に割り当てます(ただし、免除枠には上限があるため、対象者でも不許可となることがあります)。免除期間は入学時から連続して2学期間です。

(2) 対象者

本学の学部または大学院の正規課程に私費外国人留学生として出願する者で日本国の法律(「出入国管理及び難民認定法」)に定められる「留学」の在留資格を有する者または取得見込みの者が対象となります。

※ 国費外国人留学生、外国政府派遣留学生、及び私費外国人留学生のうち本人に代わり独立行政法人国際協力機構、世界銀行、外国政府その他の機関が授業料を負担することになった者については免除の対象者とはなりません。(文部科学省外国人留学生学習奨励費受給者は申請可能です。)なお、在留資格が「永住者」、「日本人の配偶者等」、「永住者の配偶者等」または「定住者」の者については、本制度ではなく、日本人学生と同様に「横浜国立大学経済支援制度」の対象になります。

(3) 申請方法

申請を希望する者は、下記のウェブサイトから「申請書・経費支弁計画書」をダウンロードし他の出願書類と一緒に出願時に郵送にて提出してください。

本学ウェブサイト: https://global.ynu.ac.jp/support/tuition_scholarship/

(4) 結果通知及び必要手続き

結果は入学試験の合格者発表時に通知されます。「免除予定者」として決定した者は、所定の手続きを完了することで「免除を許可された者」として決定されます。なお、「免除を許可

された者」としての決定通知（結果発表）は学期ごとに学生情報システムにより行われます。

(5) 備考

2年次以降については学期ごとに申請者の学業成績に基づき、適用者及び適用免除額の見直しを行います。2年次以降に授業料免除を希望する者は、所定の期日までに申請を行ってください。詳細は毎年2月頃（春学期）または8月頃（秋学期）に下記ウェブサイトに掲載予定です。
本学ウェブサイト: https://global.ynu.ac.jp/support/tuition_scholarship/

13. 入試問題の正解・解答例等の情報開示

入試問題の正解・解答例または出題意図を、合格者発表後概ね14日間程度本学ウェブサイトにて開示いたします。

本学ウェブサイト <https://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/public/index.html>

14. 個人情報の取り扱いについて

個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人横浜国立大学の保有する個人情報の保護に関する規則」に基づいて取り扱います。

(1) 志願者の入学試験成績及び出願書類等に記載された個人情報については、本学入学者選抜に係る用途の他、合格者への連絡業務（奨学金や保険等に係る福利厚生関係資料や入学後の行事等に関する資料の送付）、入学後のクラス編成及び本人の申請に伴う授業料免除等の福利厚生関係の資料、本学における諸調査・研究にも利用することがあります。

調査・研究結果を発表する場合は個人が特定できないように処理します。

それ以外の目的に個人情報が利用又は提供されることはありません。

(2) 上記（1）の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。

受託業者には、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

15. 学生の住居施設について

学生寮への入居希望者は、合格発表より前に申請手続きが必要となる場合があるため、各自において学生支援課ウェブサイトの学生寮のページの入居募集案内を確認し、期間内に手続きを行うこと。

<https://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/>

※新型コロナウイルス対応のために、募集を変更または中止する場合があります。必ずウェブサイト等で最新の情報を確認してください。

1. 学生寮について

横浜国立大学には学生生活をサポートする4つの学生寮があります。その中でも、日本人・外国人留学生在が共同生活を通して異文化交流を体験できる寮が3つあります。峰沢国際交流会館、常盤台インターナショナルレジデンス(IR)、大岡インターナショナルレジデンス(IR)です。また外国人留学生的のための留学生会館があります。常盤台IRと大岡IRは民間会社が管理運営をしています。

なお、記載されている寄宿料・共益費の金額は改定する場合があります。

① 峰沢国際交流会館

キャンパス至近の寮。東通用門から徒歩5分。日本人222名、外国人留学生110名が居住可能。

居住棟：A棟(男子：1・2階62室、女子：3・4階58室)、B棟(男子棟、5階建、140室)、C棟(女子棟、3階建、72室)、共用棟：3階建

居住棟	居室	全室個室、ベッド、机、デスクライト、椅子、ロッカー、エアコン、ユニット型洗面・トイレ、ブラインド、電話端子、テレビ共聴アンテナ端子、インターネット
	共通施設	補食室(流し台、コイン式ガスコンロ、食器棚、瞬間湯沸器、電子レンジ、トースター、冷蔵庫)、コイン式シャワー室、郵便受け、自動販売機(B棟のみ)
共用棟	1階	交流室、男子洗濯室(コイン式)、女子洗濯室(コイン式)、自動販売機
	2階	事務室、ホール
	3階	会議室、ラウンジ、ホール

1. 【日本人学生】

- 入居資格：本学の学部・大学院に在学する正規生で経済的状況が本学入居基準を満たす者
*すでに本会館に2年間入居した者は除く
- 入居期間：2年以内
- 選考・決定方法：令和4年10月または令和5年4月入学生および通学所要時間1時間30分以上のものを優先
入居有資格者の応募が入居定員を超える場合は、抽選
入居決定発表は一般入試前期日程及び後期日程の合格発表日
- 入居者の経費負担：電気、水道、ガス等の料金は別途負担

部屋の種類	寄宿料(月額)	共益費(月額)	合計
単身室(12㎡)	5,700円	5,040円	10,740円



- 募集要項配付・応募期間
配付：令和5年1月上旬予定
・学生支援課ウェブサイトからダウンロード <https://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/dormitory/>
・学生支援課窓口(学生センター2階)配付または郵送請求
受付期間：令和5年2月上旬～2月中旬 *出願・合格発表前でも、左記期間内に申請が必要

2. 【外国人留学生】

- 入居資格：本学に学部生・大学院生・研究生・特別聴講学生・特別研究学生として在学・在籍する外国人留学生(令和5年4月入学予定者含む)
*月額10万円を超える給付金(本学、派遣元機関からのものを含む)を受給する者、および既に本会館または留学生会館に合算して2年間入居した者は除く
- 入居期間：1年以内(留学生会館と合算)
ただし、空室がある場合に限り、2年目の入居が許可される場合があります
- 選考・決定方法：応募者多数の場合抽選 *詳細は外国人留学生用の募集要項を参照
入居決定発表は2月下旬 *都合により変更される可能性があります
- 入居者の経費負担：上記【日本人学生】④と同様

⑤ 募集要項配付・応募期間

配付：令和5年1月上旬開始予定

- ・学生支援課ウェブサイトからダウンロード <https://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/dormitory/>
- ・学生支援課窓口（学生センター2階）配付

応募期間：令和5年1月上旬～2月中旬 ***出願・合格発表以前でも、左記期間内に申請が必要**



②留学生会館【外国人留学生】

1981年に開館した外国人留学生専用の寮。通学時間は約1時間、地下鉄「弘明寺」駅、および弘明寺商店街まで徒歩3分。横浜市の中心地にもアクセスしやすい。

単身室128室（階によって男女別、混合エリアあり）、夫婦室10室、家族室10室

居住棟	居室	ベッド、机、デスクライト、椅子、ユニットバス・トイレ、エアコン、カーテン、台所、インターネット
	共用部分	談話室、会議室、和室、学習室、図書室、洗濯室、飲み物自販機コーナー、公衆電話
	管理部分	館長・主事室、事務室、管理人室

① 入居資格：本学に学部生・大学院生・研究生・特別聴講学生・特別研究学生として在学・在籍する外国人留学生（令和5年4月入学予定者含む）

***月額10万円を超える給付金（本学、派遣元機関からのものを含む）を受給する者は、家族帯同の場合に限り、家族室または夫婦室のみ申請可能**

***既に本会館または峰沢国際交流会館に合算して2年間入居した者は除く**

② 入居期間：（単身室）1年以内（峰沢国際交流会館と合算）

ただし、空室がある場合に限り2年目の入居が許可される場合があります
（夫婦室・家族室）2年以内（峰沢国際交流会館と合算）

③ 選考・決定方法：応募者多数の場合抽選 ***詳細は外国人留学生用の募集要項を参照**

入居決定発表は2月下旬 ***都合により変更される可能性があります**

④ 入居者の経費負担：電気（全居室）とガス（夫婦室・家族室）は個人で契約してください。

部屋の種類	寄宿料（月額）	共益費（月額）	合計
家族室（42㎡）	11,900円	15,800円	27,700円
夫婦室（33㎡）	9,500円	14,380円	23,880円
単身室（16㎡）	5,900円	9,190円	15,090円

<https://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/dormitory/>



/dormi
tory

⑤ 募集要項配付・応募期間

配付：令和5年1月上旬開始予定

- ・学生支援課ウェブサイトからダウンロード <https://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/dormitory/>
- ・学生支援課窓口（学生センター2階）配付

応募期間：令和5年1月上旬～2月中旬 ***出願・合格発表前でも、左記期間内に申請が必要**



③常盤台インターナショナルレジデンス【日本人学生・外国人留学生】

2019年春に開館した常盤台キャンパス内にある新しい学生寮。

部屋のタイプは、共同生活を通じ、多様な文化体験ができるシェアユニットタイプ（学生8人が共同生活）とプライベートタイプ（完全個室）があります。いずれも建物内で男女用エリアに分かれています。

住居	シェアユニット 112戸（8.25～8.84㎡）	【共用部】リビング、キッチン、シャワー、トイレ、洗面、エアコン、TV、本棚、炊飯器、ダイニングテーブル、チェア 【居室（個室）】ベッド、デスク、イス、冷蔵庫、クローゼット
	プライベート 166戸（16.20～16.74㎡）	ミニキッチン、シャワー、トイレ、洗面、エアコン、ベッド、デスク、イス、冷蔵庫、クローゼット、洗濯機置き場（洗濯機は付いていません）
共用部	交流スペース、コインランドリー、駐輪場、バイク置場、防犯カメラ、エレベーター5基	

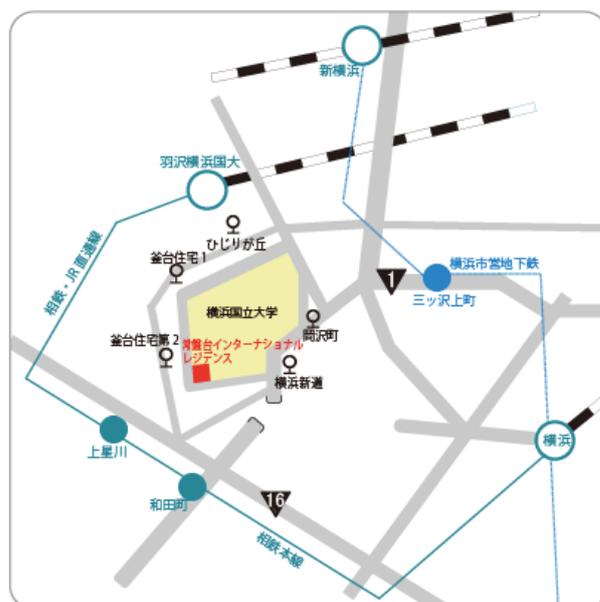
- ① 入居資格：令和5年4月に学部・大学院に入学および在籍している日本人学生、外国人留学生
- ② 入居期間：最長で修業年限までの年数内
- ③ 選考・決定方法：令和5年1～2月頃ウェブサイトで発表
- ④ 入居者の負担額

部屋の種類	賃料（月額）	共益費（月額）	水道光熱費（月額） *電気・ガス・水道インターネット代含	入居一時金
シェアユニット	32,500円	6,000円	13,200円（税込）	55,000円（税込）
プライベート	43,500円	6,000円	13,200円（税込）	55,000円（税込）

- ⑤ 募集要項配付・応募期間 令和5年1月～2月発表予定
配付：常盤台インターナショナルレジデンスウェブサイト <https://tokiwadai-ir.jp/>

- ⑥ お問い合わせ先 常盤台インターナショナルレジデンス管理事務所
TEL: 045-900-1451 Email: tokiwadai@japt.co.jp
〒240-0067 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-9

<https://tokiwadai-ir.jp/>



④大岡インターナショナルレジデンス【日本人学生・外国人留学生】

2010年7月に会館した外国人留学生、日本人学生、外国人研究者、大学教職員が居住する、異文化共生ハウス。大学までの通学時間は約1時間。

建物1階にはコンビニエンスストアが入っており、地下鉄「弘明寺」駅、および弘明寺商店街まで徒歩3分。ワンルームは1～4階が男子用、5・6階が女子用。1Kは1～5階で男女混合となっています。

住居	ワンルーム 252戸 (12.26～12.55㎡)	ベッド、デスク、イス、デスクランプ、クローゼット、トイレ、洗面台、天井照明、エアコン、冷蔵庫など ※キッチン、シャワー、ランドリーは共同になります
	1K室 27戸 (28.63～28.76㎡)	ベッド、デスク、イス、デスクランプ、クローゼット、トイレ、洗面台、天井照明、エアコン、冷蔵庫、洗濯機、浴室、キッチンなど
共用部	カルチャーホール、各階キッチンラウンジ、各階シャワー・ランドリー室 喫煙所、駐輪場、バイク置場、1F コンビニ、オートロック、防犯カメラ、エレベーター2基など	

- ① 入居資格：令和5年4月に学部・大学院に入学および在籍している日本人学生、外国人留学生
- ② 入居期間：最長で修業年限までの年数内
- ③ 選考・決定方法：申込順（地理的状況、収入基準による選考基準無し、定員になり次第応募締切）
*詳細は令和5年1～2月頃発表
- ④ 入居者の負担額

部屋の種類	賃料（月額）	共益費（月額）	入居一時金
ワンルーム	33,000円	10,000円*インターネット代水道代含	55,000円（税込）
1K	60,000円	7,000円*インターネット代含	66,000円（税込）

（ワンルーム）：電気代、コインランドリー・シャワー代は別途負担

（1 K）：電気代、ガス代、水道代は別途負担

- ⑤ 募集要項配付・応募期間 令和5年1月～2月発表予定

配付：大岡インターナショナルレジデンスウェブサイト <http://www.int-residence.jp/>

- ⑥ お問い合わせ先 大岡インターナショナルレジデンス管理事務所
TEL: 045-712-8870 Email: residence@japt.co.jp
〒232-0061 横浜市内南区大岡 2-31-2



2. 下宿・アパート等について

民間の下宿・アパート等を希望している方（学生寮の入居選考から外れた者を含む）のために、横浜国立大学生生活協同組合が学生生活に適した物件を紹介しています。

- 資料請求・問合せ先：横浜国立大学生生活協同組合 〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-10
TEL : 045-331-5217
ウェブサイト：<https://www.univcoop.jp/ynu/index.html>
<https://sumai.ynu-coop.jp>
(横浜国立大学生協 物件情報検索サイト)



入学検定料 コンビニ支払方法のご案内

入学検定料をコンビニエンスストアにて払い込む場合は、下記のコンビニ端末を操作の上、レジにてお支払いください。(出願期間の3週間前からお支払いいただけます。)

1 お申込み

セブン-イレブン
マルチコピー機

<http://www.sej.co.jp>
最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「学び・教育」よりお申込みください。



学び・教育
↓
入学検定料等支払

LAWSON
Loppi MINISTOP
Loppi

<http://www.lawson.co.jp>
<http://www.ministop.co.jp>
最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。



TOP画面の「各種サービスメニュー」よりお申込みください。



「各種申込(学び)」を含むボタン
↓
学び・教育・各種検定試験
↓
大学・短大・専門・小・中・高校等お支払い

あなたも、コンビニに、
FamilyMart
Famiポート

<http://www.family.co.jp>
最寄りの「ファミリーマート」にある「Famiポート」へ。



TOP画面の「申込・保険・請求・募金(7)」よりお申込みください。



申込・保険・請求・募金(7)
↓
学び・教育
↓
各種(入学検定料等)お支払いサービス

横浜国立大学 をタッチし、申込情報を入力して「払込票/申込券」を発券ください。

*画面ボタンデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

2 お支払い

① コンビニのレジでお支払いください。

端末より「払込票」(マルチコピー機)または「申込券」(Loppi, Famiポート)が出力されますので、**30分以内にレジにてお支払いください。**

*お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。
*お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。
*すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

払込手数料	入学検定料(5万円未満)1件につき	税込 495円
-------	-------------------	---------

注) 前日日程及び後日日程の両方に出願する場合は、2件分の払込手数料がかかります。

(セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ)

(ファミリーマート)

② お支払い後チケットとレシートの2種類をお受け取りください。

「取扱明細書」(マルチコピー機)または「取扱明細書兼領収書」(Loppi)。

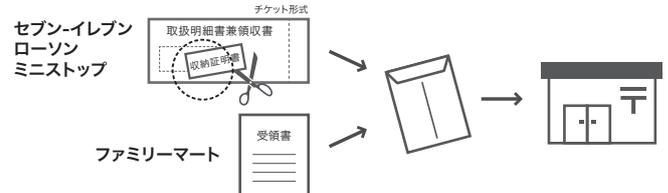


② お支払い後レシート(受領書)をお受け取りください。



「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の場合、「収納証明書」部分を切り取り、「レシート」の場合、レシートをコピーして本体を入試要項などの指示に従って郵送してください。

貼付する場合、「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載のある時は使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。



【入試に関するお問合わせ先】 横浜国立大学 理工学部(理工学部入試係) TEL 045-339-3821

<受付時間>月曜日～金曜日 9:00～17:00(12:45～13:45屋休み) ※祝日を除く

【操作などのお問合わせ先】 学び・教育サポートセンター <https://e-apply.jp/> ※コンビニ店頭ではお応えできません。

交通案内図

※本学までの経路の詳細は、本学ウェブサイトの「アクセス案内」を参照してください。

<https://www.ynu.ac.jp/access/index.html>

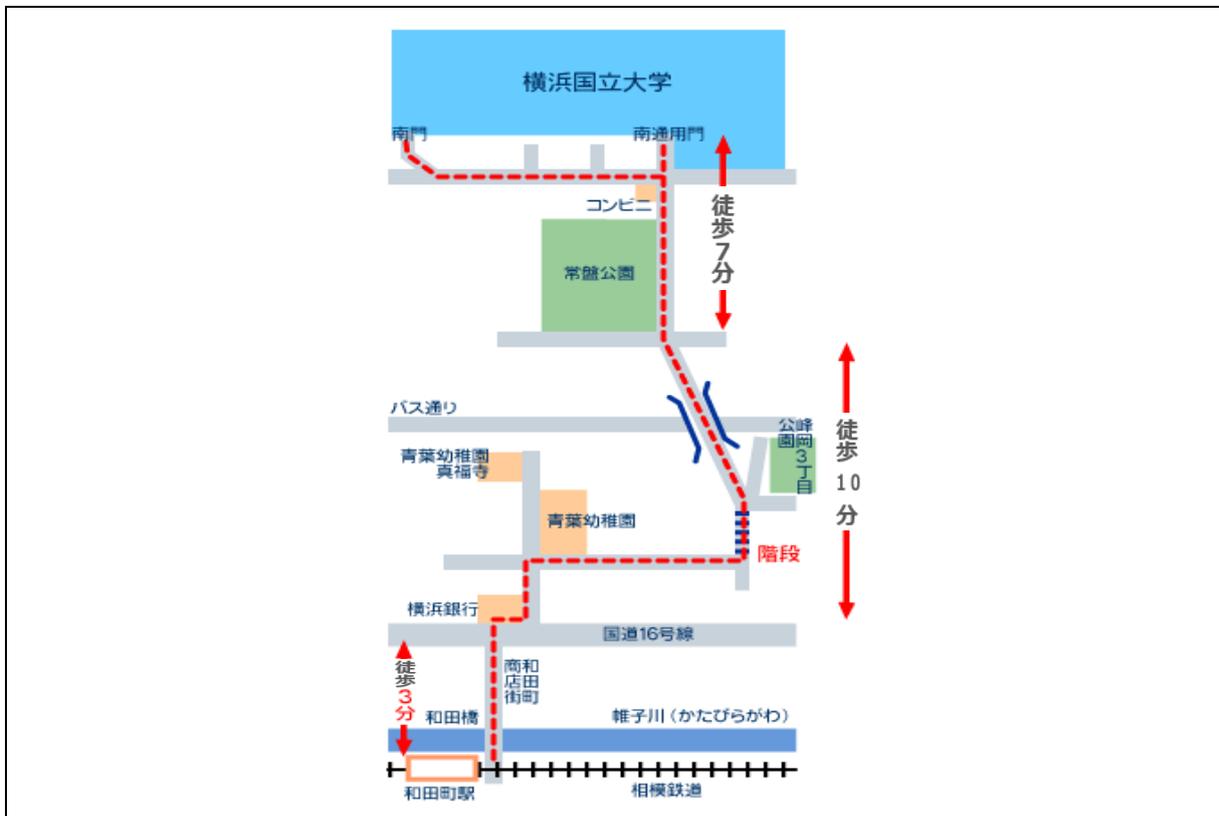
※羽沢横浜国大駅から本学までの経路には、歩道が非常に狭い箇所がありますので、通行には十分注意してください。

※バスは、運行本数や乗車人員に限りがあるほか、渋滞や悪天候の影響を受けやすく、予測した時間どおりに本学へ到着できないことがあるため、試験当日はバスの利用を推奨していません。

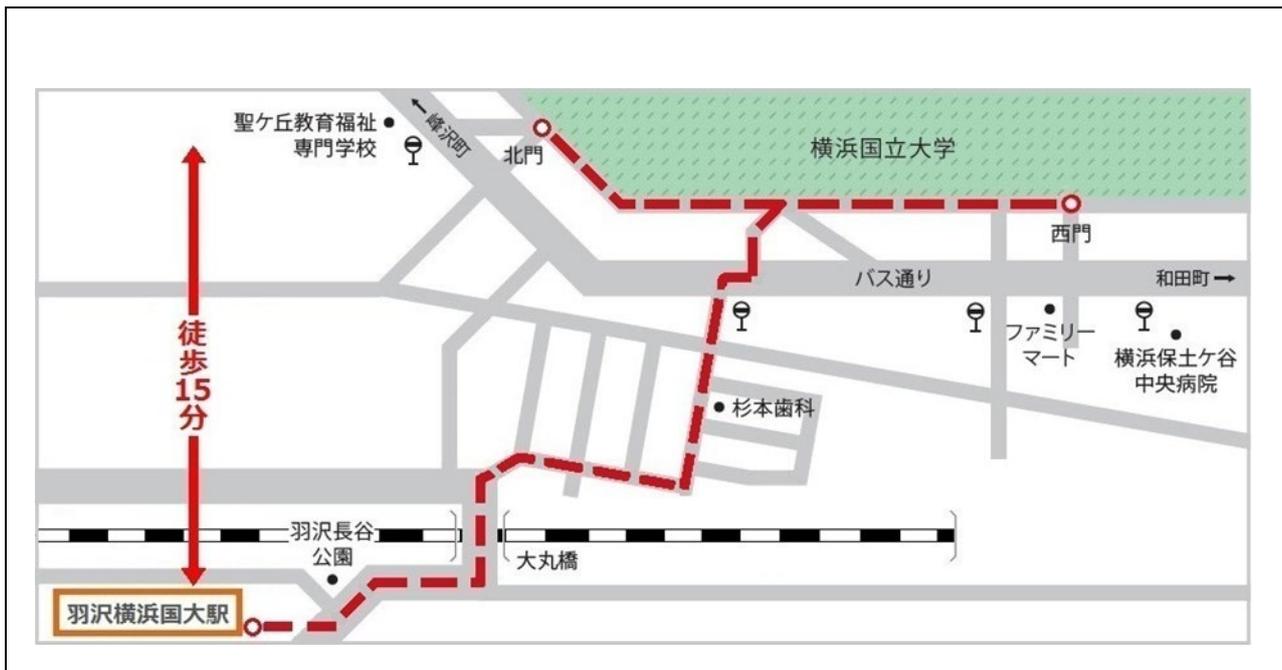
① 横浜市営地下鉄線ブルーライン【三ツ沢上町駅】(改札を出て右側2番出口)から正門へ



② 相鉄本線【和田町駅】から南門または南通用門へ



③ 相鉄本線、相鉄・J R直通線【羽沢横浜国大駅】から西門または北門へ



④ バス【横浜駅西口】から正門または大学構内（平日のみ）バス停留所へ



バス会社	乗り場	行き先	【下車停留所】
横浜市営バス	11 番	202 系統「(和田町経由) 横浜駅西口行」 208 系統「(市民病院経由) 横浜駅西口行」	岡沢町
	14 番	循環内回り 201 系統「横浜駅西口行」	岡沢町または大学構内 (注 1)
	14 番	急行 329 系統「横浜駅西口行」	岡沢町または大学構内 (注 1)
相鉄バス	10 番	浜 10 系統「横浜駅西口行」	岡沢町または大学構内 (注 1)
	10 番	浜 5 系統「交通裁判所経由横浜駅西口行」	岡沢町
神奈中バス	13 番	01 系統「中山駅行」	岡沢町

注 1 大学構内のバス停留所（横浜国立大学正門前、国大中央、国大北、国大西、大学会館前、国大南門）は、平日のみ利用可能です。

注 2 上記のバス案内には、運行本数が少ない路線や土曜日は運行しない路線も含まれます。バスの発車時刻等は、各バス会社のウェブサイト等で確認してください。

キャンパス案内図



※大学構内のバス停は、平日のみ利用可能です。
 ※構内の見学について
 構内は9時～17時までの間に見学できますが、講義棟、研究棟内には入れません。
 また、下記期間は見学できません。

大学入学共通テスト試験日（令和5年1月14日～15日）
 個別学力検査等試験日（前期日程：令和5年2月25日）
 個別学力検査等試験日（後期日程：令和5年3月12日）

（注）
 その他の期間でも、新型コロナウイルス感染拡大防止の措置として、キャンパスへの入構を制限することがあります。
 最新の情報を、本学ウェブサイトでご確認ください。

【大学構内のバス停について】
 路線バスは、以下の順序で停車します。（※平日のみの運行）

```

    横浜国立大学正門前
    ↓
    国大中央 →→ 大会館前
    ↓ ↑
    国大北      ↓
    ↓ ↑      国大南門
    国大西【折り返し】
    
```

市営地下鉄「三ツ沢上町」駅より
 バス停「岡沢町」より

バス停
 「岡沢町」

不測の事態が生じた場合における本学からの情報提供について

公共交通機関の乱れや自然災害、人為災害、疫病・感染症の影響などにより、所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態が生じた場合は、志願票に記載されている E-mail にお知らせします。また、横浜国立大学理工学部（入試情報）公式 Twitter アカウント (@ynu_es_nyushi) でもお知らせします。

なお、これらの不測の事態が生じた場合は、試験日程や入学者選抜方法を変更した上で、入学者の選抜を行うことがあります。

横浜国立大学理工学部入試係

TEL : 045-339-3821

E-mail : ses.nyushi@ynu.ac.jp

横浜国立大学ウェブサイト <https://www.ynu.ac.jp/>

注意!!

試験日や下見時に、本学周辺（特に岡沢町バス停から正門までの間にある通路・階段など）や最寄駅（和田町、三ツ沢上町、横浜、羽沢横浜国大）で本学職員を装って受験者を誘導・整理し、受験番号・住所・氏名・電話番号を記入させた後に「現金」を請求する者がいますが、これらの者と本学とは一切関係がありませんので、被害に遭わないように十分注意してください。

問い合わせ先

横浜国立大学理工学部入試係

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-5

[窓口取扱時間] 8:30～12:45, 13:45～17:00

土日・祝日及び年末年始を除く。

TEL : 045-339-3821

FAX : 045-339-3820

E-mail : ses.nyushi@ynu.ac.jp

※問い合わせは、志願者本人が行うこと。

切手貼付欄

(書留・速達)

速達

2 4 0 - 8 5 0 1

横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-5

横浜国立大学理工学部入試係 行

書留引受番号	
--------	--

YGEP-N1 (渡日入試) 出願書類在中

学 部	理工学部		
志望学科	学科		
志望教育プログラム	教育プログラム		
差 出 人	住所	〒	-
	氏名(カタカナ)		
	電話番号		

A4サイズ of 用紙に印刷のうえ、上記太枠内をすべて記入し、
本紙を角2封筒に貼り付けて書留・速達で郵送してください。

この様式はA4サイズの白色用紙に片面印刷して
使用してください

受験番号	※
氏名	

令和5年度（2023年度）YGEP-N1（渡日入試）出願書類等送付内訳書

- 各書類に不備がないことをチェック欄に「○」印を記入して確認してください。
- 提出書類等は、この内訳書を一番上にして、以下①～⑩の順に重ねてクリップで留めてください。出願書類に不備がある場合は受理しません。
- ※欄は記入しないでください。

チェック	提出書類等	摘要
	①志願票 (要印刷・A4)	本学所定様式をダウンロードして印刷し、必要事項を日本語で記入してください。 母国の住所・学歴・職歴は英語で記入しても構いません。
	②受験票・写真票 (要印刷・A4)	本学所定様式をダウンロードして印刷し、必要事項を記入してください。出願日前3か月以内に撮影した上半身無帽・正面向きで同一の写真(縦4cm×横3cm)を受験票・写真票の所定欄に貼付してください。なお、写真の裏面に氏名を記入のうえ貼付してください。
	③卒業(修了)証明書	<ul style="list-style-type: none">高等学校(日本の高等学校に相当する課程をいう。)の卒業(修了)証明書又は卒業(修了)見込み証明書を提出してください。(コピー不可)出願資格の【基礎資格】(2)により出願するものは、国際バカロレア等の資格証明書を提出してください。(コピー不可)出願資格の【基礎資格】(3)により出願する者は、当該教育施設の修了証明書又は修了見込み証明書を提出してください。(コピー不可) <p><input type="checkbox"/> 証明書原本の返却を希望する。(出身国・学校等の事情により、証明書の原本を複数回発行できない者は、チェック☑してください。受験票に同封して返却します。)</p>
	④成績証明書	<ul style="list-style-type: none">高等学校(日本の高等学校に相当する課程をいう。)の成績証明書を提出してください。(コピー不可)出願資格の【基礎資格】(2)により出願するものは、国際バカロレア等の成績証明書を提出してください。(コピー不可)出願資格の【基礎資格】(3)により出願する者は、当該教育施設の成績証明書を提出してください。(コピー不可) <p><input type="checkbox"/> 証明書原本の返却を希望する。(出身国・学校等の事情により、証明書の原本を複数回発行できない者は、チェック☑してください。受験票に同封して返却します。)</p>
	⑤日本留学試験成績 通知書(コピー) 又は成績確認書	令和4年(2022年)6月又は11月実施の日本留学試験の成績通知書の コピー 又は日本留学試験のウェブサイトにて、自分で印刷した成績確認書を提出してください。
	⑥英語検定試験の 成績証明書の 原本	TOEFL iBT(Home Edition及びペーパー版テスト(Paper Edition)を含む)、TOEIC L&R又はIELTS(Academic Module)の成績証明書を提出してください(詳細は募集要項「4. 出願手続(3) 出願書類⑥」を参照すること)。TOEFL iBT及びIELTS(Academic Module)は、試験実施機関から横浜国立大学へ成績証明書を直接送付させる手続きが必要となります。なお、提出できるスコアは1つのみです。 複数試験種のスコアを提出したり、ある試験種のスコアを複数回分提出したりしないでください。
	⑦入学検定料収納証明書等 貼付用紙 (要印刷・A4)	入学検定料・払込金額 17,000円 入学検定料に関する詳細については、募集要項「5. 入学検定料」を参照してください。 注:本学では、災害等で被災した受験生の進学機会を確保する観点から、本学入学者選抜試験において、出願に際し入学検定料免除の特別措置を行います。詳細は本学ウェブサイトを確認してください。
	⑧在留カード(コピー) 又はパスポート(コピー)	在留カードのコピー(表・裏両面)を提出してください。 在留カードのコピーを提出できない場合は、パスポートの氏名・生年月日・国籍・顔写真が掲載されているページのコピーを提出してください。
	⑨返信用封筒	受験票を送付する際に使用します。長形3号(縦23.5cm×横12cm)の封筒を用意し、封筒の表に志願者の「郵便番号・住所(日本国内に限る)・氏名」を記入し、 354円分 の切手を重ねずに貼付してください。
	⑩住所・氏名記入シート (要印刷・A4)	本学所定様式をダウンロードして印刷し、住所(日本国内に限る)・氏名を記入してください。合格通知書等を送付する際に使用します。

(注) 日本語又は英文以外の証明書は、自国の公的機関で証明した日本語訳又は英語訳を添付してください。

令和 5 年度(2023 年度)

横浜国立大学工学部 YGEP-N1 (渡日入試) 志願票 1/2

受験番号 ※

志望学科 学科

志望教育プログラム 教育プログラム

記入上の注意

- ・ 黒のボールペンを使用し、日本語で記入してください。
- ・ ※欄は記入しないでください。
- ・ 「募集要項」を熟読し、誤記入、記入漏れのないようにしてください。
- ・ 年号は西暦、固有名詞はすべて正式名称を記入してください。
- ・ 書体は楷書またはローマ字活字、数字は算用数字を使用してください。
- ・ 次のページも記入してください。

日本留学試験受験番号記入欄											
			*					*			

← 令和 4 年 (2022 年) 6 月又は 11 月実施の日本留学試験の受験番号を記入してください。

氏名	カタカナ					国籍
	アルファベット	Family name	First name			
生年月日	(西暦)	年	月	日	性別	男・女
連絡先	志願者	〒 -			電話 () - () - ()	
		日本の住所				
	E-mail :					
	父母等連絡人	氏名				続柄
〒 -			電話 () - () - ()			
住所						
* 大学からの連絡を伝えてくれる知人がある場合は、下欄に記入してください。						
在日中の知人	氏名				志願者との関係	
	〒 -			電話 () - () - ()		
	住所					
選択する英語試験の成績証明書		1. TOEFL (受験日: 年 月 日, 送付手続日: 年 月 日)				
		2. TOEIC (受験日: 年 月 日)				
		3. IELTS (受験日: 年 月 日, 送付手続日: 年 月 日)				

注) 志願者の電話番号については、携帯電話等、確実に連絡を取ることができる番号を記入してください。

【次のページも記入してください】

令和 5 年度(2023 年度)

横浜国立大学理工学部 YGEP-N1 (渡日入試) 志願票 2/2

出願資格

- 必ず記入してください。
- 入学年月・卒業年月欄では、入学・卒業等該当箇所に○をつけてください。

区分	学校名	学校所在国名 及び都市名	入学年月 (西暦)	卒業年月 (西暦)	修学年数	
学 歴	(初等教育) 小学校		年 月 入 学	年 月 卒 業・中 退		
			年 月 入 学・編 入	年 月 卒 業・中 退		
			年 月 入 学・編 入	年 月 卒 業・中 退		
	(中等教育) 中学校・高等学校			年 月 入 学	年 月 卒 業・中 退	
				年 月 入 学・編 入	年 月 卒 業・中 退	
				年 月 入 学・編 入	年 月 卒 業・中 退	
	(高等教育) 大学			年 月 入 学	年 月 卒 業・中 退	
				年 月 入 学・編 入	年 月 卒 業・中 退	
	歴	大学入学資格検定試験等	国際バカロレア資格		年 月	取得・取得見込み
アビドゥア資格			年 月	取得・取得見込み		
バカロレア資格 (フランス共和国)			年 月	取得・取得見込み		
GCEA レベル資格			年 月	取得・取得見込み		
外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定 (国の検定に準ずるものを含む)			年 月	合格・合格見込み		
日本語を学習した学校等名及び所在地			学習期間	年 月 ～ 年 月		
特記事項						

- 注意：1. 幼稚園、保育園教育は含まれません。
 2. いわゆる「大学予備教育」は中等教育に含まれます。
 3. 「飛び級」や「繰上げ卒業」等の事実があれば、特記事項欄にその旨を記入してください。
 4. 「取得資格・職歴」がある場合は、特記事項欄にその旨を記入してください。
 5. 上欄に書ききれないときは、適当な別紙を添付し記入してください。

この様式は A4 サイズの白色用紙に片面印刷して使用してください

記入上の注意

- ・ 黒のボールペンを使用し、日本語で記入してください。
- ・ 書体は楷書またはローマ字活字、数字は算用数字を使用してください。
- ・ 志望する学科と教育プログラムを 1 つ記入してください。
- ・ 受験票と写真票には同一の写真を貼付してください（写真の裏面には氏名を記入してください）。
- ・ この用紙は<切り取り線>に沿って切り離し、受験票と写真票は切り離さないで提出してください。
- ・ ※欄は記入しないでください。

<切り取り線・切り離してください>

<切り取り線・切り離してください>

令和 5 年度 横浜国立大学 理工学部
(2023年度)

YGEP-N1 (渡日入試)

受験票

受験番号	※
志望学部	理工学部
志望学科	学 科
志望教育プログラム	教 育 プログラム
氏 名 (カタカナ表記)	

写 真 欄

縦 4 cm×横 3 cm

出願前 3 か月以内に撮影したもの

この枠に合わせて貼付してください。

令和 5 年度 横浜国立大学 理工学部
(2023年度)

YGEP-N1 (渡日入試)

写真票

受験番号	※
志望学部	理工学部
志望学科	学 科
志望教育プログラム	教 育 プログラム
氏 名 (カタカナ表記)	

写 真 欄

縦 4 cm×横 3 cm

出願前 3 か月以内に撮影したもの

この枠に合わせて貼付してください。

※切り離さない

受験番号※

入学検定料収納証明書等貼付用紙

令和5年度(2023年度) 横浜国立大学理工学部 YGEP-N1 (渡日入試)

志望学科・ 教育プログラム	学 科	氏名 (カタカナ表記)	
	教育プログラム		

収納証明書等 貼付欄

(入学検定料 17,000 円)

- 「入学検定料 コンビニ支払の方法のご案内」で指定されている日本国内のコンビニエンスストアで払込を行ってください。店内にある情報端末を操作のうえ、必ずレジにてお支払いください。
(「入学検定料 コンビニ支払の方法のご案内」については、募集要項を参照してください)
- 支払いを行ったコンビニエンスストアで発行された下記の書類を、左の枠内に貼り付けてください。
 1. 「セブン-イレブン」
「取扱明細書」の「収納証明書」部分(切り取って貼り付けてください)
 2. 「ローソン」、「ミニストップ」
「取扱明細書兼領収書」の「収納証明書」部分(切り取って貼り付けてください)
 3. 「ファミリーマート」
レシート(受領書)(コピーして原本を貼り付けて提出し、コピーは手元に保管してください)

※欄は記入しないでください。

この様式は A4 サイズの白色用紙に片面印刷して使用してください

住所・氏名記入シート

住所	□□□□-□□□□
氏名	様

- ・枠内に住所・氏名を明記してください。
- ・合格通知書等の送付に使用するので、正確に記入してください。
- ・「様」は消さないでください。